

エコアクション21 環境経営レポート

2024年版

対象期間 2024年1月1日～2024年12月31日

発行日 2025年 3月 13日

改定日 2025年 3月 19日



緑からもらったものを緑にかえそう!!

有限会社花丘商事

目次

1. 会社の概要	P 1～4
1) 社名及び代表者名	
2) 所在地	
3) 設立	
4) 事業の内容	
5) 事業の規模	
6) 環境保全関係の責任者及び担当者	
7) 組織図	
8) 役割・責任・権限	
9) 対象範囲（登録、認証範囲）	
10) 都市計画上の地域の確定	
11) 許可および登録一覧	
12) 運搬車両の種類と台数	
13) 収集運搬の種類と実績	
14) 事業の区分及び廃棄物の種類	
15) 処理工程図	
2. 環境経営方針	P 5
3. 環境経営目標	P 6
4. 環境経営計画の内容	P 7
5. 環境経営目標への取組結果の評価と次年度の取組内容	P 8～9
6. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無	P 1 0
7. 代表者による全体の見直し	P 1 0

1. 会社の概要

1) 社名及び代表者名

有限会社 花丘商事

代表取締役 梅谷明子

2) 所在地

本社

住 所 愛知県豊田市花丘町1丁目17番地

電 話 0565-31-0276

FAX 0565-34-3566

肥料化工場

住 所 愛知県豊田市花丘町1丁目44番地2ほか1筆

3) 設立

創立 1972年3月

設立 1991年9月1日

4) 事業の内容

産業廃棄物中間処理・収集運搬、肥料販売、農業サービス業、売電事業

5) 事業の規模

資本金 300万円

売上額 165.06百万円／年

中間処理実績 15,395トン（2024年1月～2024年12月）

中間処理されたものはすべて肥料化され全量を販売

総敷地面積 3821.77㎡

建屋延面積 1908.09㎡

6) 環境保全関係の責任者及び担当者

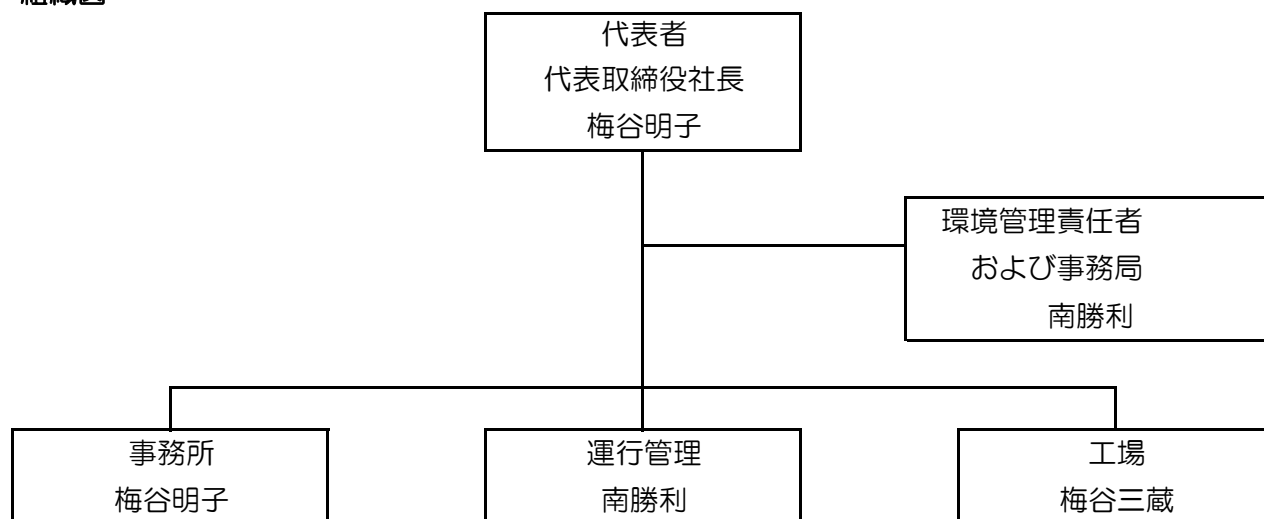
環境管理責任者 南勝利

住 所 愛知県豊田市花丘町1丁目17番地

電 話 0565-31-0276

FAX 0565-34-3566

7) 組織図



※総従業員数…12名

8) 役割・責任・権限

役割	担当	責任・権限
代表者	梅谷明子	環境経営方針作成・実施体制承認 人的物的資源用意 システム見直し及び承認 システムの適合性・運用状況監査 環境管理責任者の任命 計画の承認 環境経営レポートの承認
環境管理責任者 および事務局	南勝利	計画立案 文書作成・管理 毎年（4月度）に環境関連法規の最新のものにするための見直しを行う 環境教育計画・実施 環境管理実行指示 結果の取り纏め・分析・評価・改善指示・報告 社外からの苦情や要望受付・処理 環境経営レポートの作成
事務所	梅谷明子	事務所における取組の確認・記録・報告
運行管理	南勝利	省エネルギーの立場に立った運行スケジュールの推進 エコドライブや車両整備実施状況確認・記録・報告
工場	梅谷三蔵 全従業員	工場・休憩所における取組確認・記録・報告 工場設備の省エネルギーに関する具体的検討・提案

9) 対象範囲（認証・登録範囲）

事業活動 産業廃棄物中間処理・収集運搬、肥料販売、農業サービス業、売電事業
 対象事業所 本社、肥料化工場

10) 都市計画上の地域の確定

市街化調整区域 建坪率60% 容積率200% 防火指定区域外
 建築基準法22条区域（屋根防火材使用）

11) 許可および登録一覧

番号	名称	許可および登録番号	許可および登録年月日	有効期限	備考
1	農林水産大臣登録 汚泥発酵肥料	登録番号生第80642号	平成12年10月1日	令和9年9月30日	ニューコンA
2	愛知県肥料協会届出 特殊肥料	受理番号 439	平成12年8月3日		ニューコンB
3	愛知県肥料協会届出 特殊肥料	受理番号 1196	平成18年8月30日		ニューコンC
4	産業廃棄物処分業※1、※2	第09020000708	平成26年12月8日	令和10年12月6日	豊田市許可
5	産業廃棄物収集運搬業※1	第02300000708	平成26年12月7日	令和10年12月6日	愛知県許可
6	東海農政局長 再生利用事業登録 中部地方環境事務所長 再生事業登録	登録番号 23-3-3	令和2年2月27日	令和11年12月19日	肥料化事業

※1 平成24年4月優良産廃処理業者認定

※2 令和3年12月乾燥施設追加（コーヒー粕に限る）

12) 運搬車両の種類と台数

3 t	4 t	8 t	軽トラ	合計
1 台	6 台	1 台	5 台	11 台

※収集運搬車両は3 t 1 台、4 t 1 台、軽トラ1 台の計3 台

13) 収集運搬の種類と実績

種類		実績
産業廃棄物	汚泥	0 t
	動植物性残渣	0 t

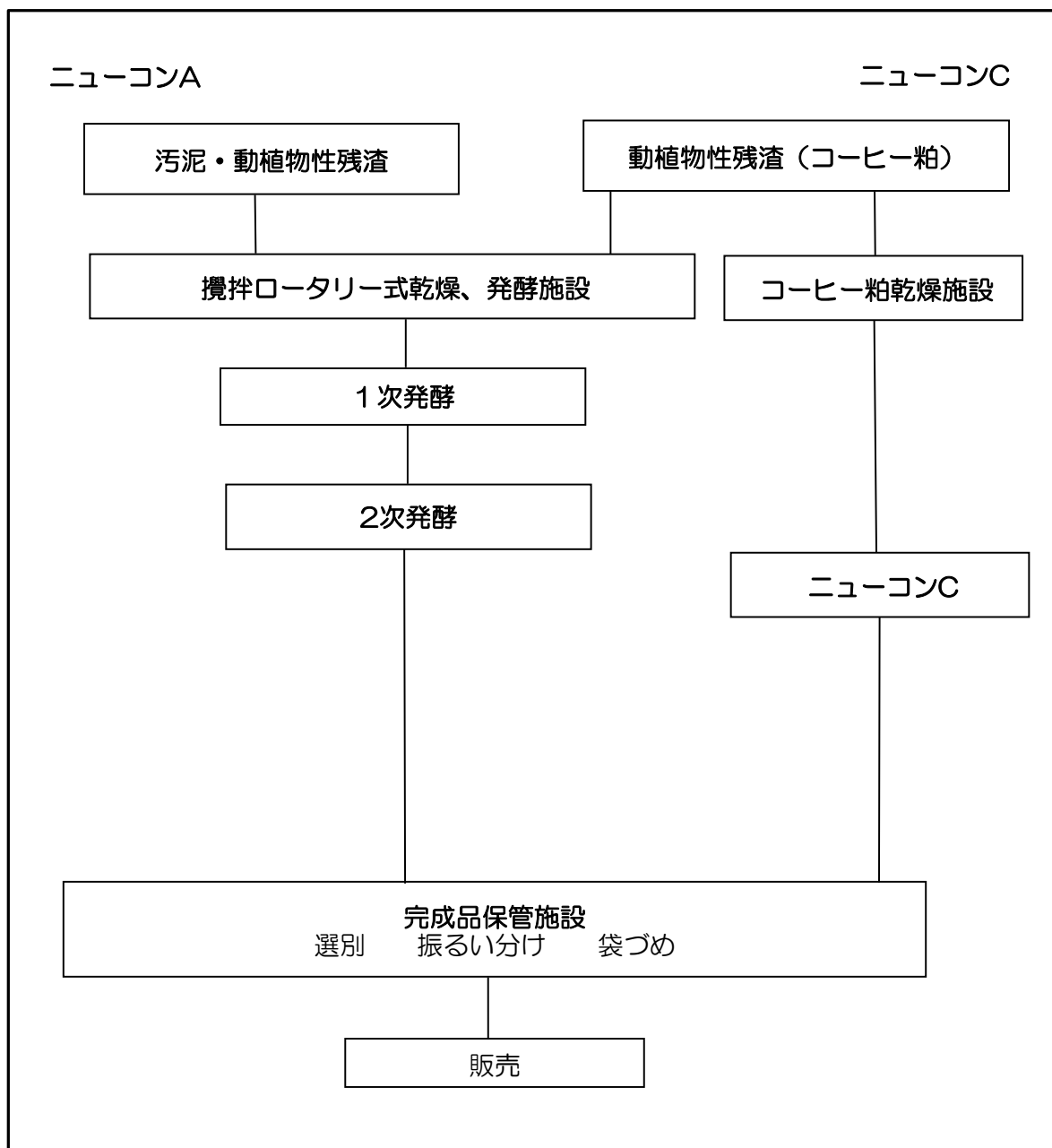
2024年は実績なし

14) 事業の区分及び廃棄物の種類

事業の区分	中間処理（圧縮固化・混合・発酵）	
処理能力	発酵	70.0 t/日
	乾燥※	32.0 m ³ /日
廃棄物の種類	汚泥・動植物性残渣	

※コーヒー粕に限る

15) 処理工程図（肥料化生産工程図）



※ニューコンBは生産休止中

2. 環境経営方針

基本理念

有限会社花丘商事は環境問題の重要性を認識し、環境に係わる社会貢献を目指した企業活動の推進に努め、持続的に発展できる循環型社会の実現に継続的かつ積極的に推進します。

基本方針

- ①事業活動にあたって、法規制・条例およびその他の要求事項を遵守します。
- ②電気・化石燃料及び資源を効率化し、二酸化炭素の排出量を削減します。
- ③節水に努め水道使用量の削減に取り組みます。
- ④廃棄物のリサイクル率100%の維持及びグリーン購入を推進し環境保全に配慮した資材の調達に取り組みます。
- ⑤環境への意識向上の徹底を図るために、社員への教育・啓発活動を推進します。

制定2008年10月30日

改訂2022年 8月 1日

有限会社 花丘商事

代表取締役社長 梅谷 明子

3. 環境経営目標

I. 2020年から2022年の実績の平均値をもとに2023年以降の基準値の設定

	単位・原単位	2020年実績	2021年実績	2022年実績	基準数値 (単位・原単位)
売上高	百万円	159.21	162.00	174.98	165.40
二酸化炭素排出量※1	(kg-CO ₂) / 100万円	498.2	509.5	458.9	488.9
①電力使用量の削減	kWh/100万円	131.4	126.4	114.1	124.0
二酸化炭素換算値※2	(kg-CO ₂) / 100万円	59.4	57.1	51.6	56.0
②ガソリン使用量の削減	ℓ/100万円	31.7	34.6	26.1	30.8
二酸化炭素換算値	(kg-CO ₂) / 100万円	73.6	80.2	60.4	71.4
③軽油使用量の削減	ℓ/100万円	134.0	135.1	129.4	132.9
二酸化炭素換算値	(kg-CO ₂) / 100万円	345.8	348.6	333.9	342.8
水使用量の削減	m ³ /100万円	4.18	4.23	3.40	3.94
産業廃棄物（リサイクル率）	%	100	100	100	100
一般廃棄物（市回収量）	t	1	1	1	1
肥料販売	-	全量販売	全量販売	全量販売	全量販売
農業サービス業※3	-	全管理圃場の 法・畔管理	全管理圃場の 法・畔管理	全管理圃場の 法・畔管理	全管理圃場の 法・畔管理
太陽光発電による発電量 (理論値発電量)	kWh	162,566	160,271	167,868	(136,400)

II. 中期環境目標の設定（Iの基準数値をもとに2023年からの3ヶ年を設定）

	原単位・単位	基準数値	年度目標			
			2023年度 2023年1月～ 2023年12月	2024年度 2024年1月～ 2024年12月	2025年度 2025年1月～ 2025年12月	
二酸化炭素排出量の削減※1	(kg-CO ₂) / 100万円	488.9	484.0 1%	479.1 2%	474.2 3%	
①電力使用量の削減	kWh/100万円	124.0	122.7	121.5	120.2	
二酸化炭素換算値※2	(kg-CO ₂) / 100万円	56.0	55.5 1%	54.9 2%	54.3 3%	
②ガソリン使用量の削減	ℓ/100万円	30.8	30.5 1%	30.2 2%	29.9 3%	
二酸化炭素換算値	(kg-CO ₂) / 100万円	71.4	70.7	70.0	69.3	
③軽油使用量の削減	ℓ/100万円	132.9	131.5 1%	130.2 2%	128.9 3%	
二酸化炭素換算値	(kg-CO ₂) / 100万円	342.8	339.3	335.9	332.5	
水使用量の削減	m ³ /100万円	3.94	3.90 1%	3.86 2%	3.82 3%	
産業廃棄物（リサイクル率）	%	100	100	100	100	
一般廃棄物（市回収量）	t	1	1	1	1	
肥料販売	-	-	全量販売	全量販売	全量販売	
農業サービス業※3	-	-	全管理圃場の 法・畔管理	全管理圃場の 法・畔管理	全管理圃場の 法・畔管理	
太陽光発電による発電量 (理論値発電量)	kWh	136,400	136,400	136,400	136,400	

化学物質等は使用していません。

※1 二酸化炭素の排出量は目標に掲げていない灯油使用量の換算値も含む

※2 購入電力の排出係数は0.452kg-CO₂/kWh（2018年度中部電力調整後排出係数）を使用

※3 農業サービス業は耕作放棄地解消事業も含む

4. 環境経営計画の内容

		内容
電力	事務所・休憩所	空調の適温設定（夏季26度・冬季22度） 扇風機（サーキュレーター）の使用 照明・空調・ＴＶの未使用時電源ＯＦＦ徹底 終業時の電源ＯＦＦ徹底
	工場	未使用時、週末主電源ＯＦＦ徹底
水資源		手洗い用水の節水 漏水チェック（年/1回）
化石燃料	運搬車両	エコドライブ10のすすめの実施 ふんわりアクセル（eスタート） 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転 減速時は早めにアクセルを離そう エアコンの使用は適切に ムダなアイドリングはやめよう 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう タイヤの空気圧から始める点検・整備 不要な荷物はおろそう 走行の妨げとなる駐車はやめよう 自分の燃費を把握しよう
	作業機械	アイドリングストップの徹底 冬季の暖気運転を5分程度にする
事務所・休憩所		裏紙使用の促進 両面コピーの実施（正式書類以外・FAX優先） 詰替え可能商品の優先購入
廃棄物		リサイクル率100%を維持するため、搬入前管理を徹底し、 リサイクル出来ない物が混ざらないようにする
太陽光発電による発電量		工場・事務所の屋根に計136.4kWhのパネルを設置、発電中 業者による年2回の清掃の実施
肥料販売		全量販売
農業サービス業		耕作放棄地解消事業、全管理圃場の法・畔管理

5. 環境経営目標への取組結果の評価と次年度の取組内容

環境目標への取組結果より、今期実施期間の環境目標の評価をする。

I.環境目標の取組結果

環境への取組実施期間は、2024年1月～2024年12月までの12ヶ月間とする。

		単位・原単位	2024年目標	2024年実績	結果 ○×
二酸化炭素排出量の削減※1	(参考) 総排出量	kg-CO ₂	-	81,705.5	×
		(kg-CO ₂) / 100万円	479.1	495.0	×
	①電力使用量の削減	kWh/100万円	121.5	189.5	
	二酸化炭素換算値※2	(kg-CO ₂) / 100万円	54.9	85.7	
	電気使用量	kwh	-	31,284.0	×
	②ガソリン使用量の削減	ℓ / 100万円	30.2	37.8	
	二酸化炭素換算値	(kg-CO ₂) / 100万円	70.0	87.6	
	ガソリン使用量	ℓ	-	6,233.6	○
	③軽油使用量の削減	ℓ / 100万円	130.2	120.0	
	二酸化炭素換算値	(kg-CO ₂) / 100万円	335.9	309.6	
	軽油使用量	ℓ	-	19,807.6	○
水使用量の削減		m ³ /100万円	3.86	2.98	
水使用量		m ³	-	492.5	○
産業廃棄物（リサイクル率）		%	100.0	100.0	○
一般廃棄物（市回収量）		t	1.0	1.0	○
肥料販売		-	全量販売	全量販売	○
農業サービス業※3		-	全管理圃場	全管理圃場	○
太陽光発電による発電量 (理論値発電量)		kWh	(136,400)	158,280	○

※1 二酸化炭素の排出量は目標に掲げていない灯油使用量の換算値も含む

※2 購入電力の排出係数は0.452kg-CO₂/kWh（2018年度中部電力調整後）を使用

※3 耕作放棄地解消事業は約50a、法・畔管理は約79ha実施

原単位は2024年の売上高100万円あたり

目標を達成した場合は○、未達成は×と表示する。

Ⅱ.評価および次年度の取組内容

i) 二酸化炭素排出量

- ・取り組み期間での目標は達成できませんでした。
電力使用量とガソリン使用量が大幅に増えたことが要因と考えられます。
次年度は目標が達成できるように取り組みます。

ii) 電力使用量

- ・取り組み期間での目標は達成できませんでした。
一昨年の夏頃からロータリー式乾燥発酵施設と選別機の稼働率が大きく増えたことにより電力使用量も大幅に増加しました。より効率の良い作業や節電に心掛け電力使用量の削減に努め目標が達成できるように取り組みます。

iii) ガソリン使用量

- ・取り組み期間での目標は達成できませんでした。
2024年度は軽トラックが1台増え5台になりました。その5台の軽トラックがほぼ毎日稼働した為、使用量も増大してしまいました。次年度はより一層のエコドライブを心掛け、目標達成できるように取り組みます。

iv) 軽油使用量

- ・取り組み期間での目標は達成しました。
次年度もガソリン使用量同様にエコドライブを心掛け目標達成できるように取り組みます。

v) 水使用量

- ・取り組み期間での目標は達成しました。
次年度も節水に努め目標達成できるように取り組みます。

vi) 産業廃棄物

- ・リサイクル率100%を達成しました。次年度もリサイクル率100%に取り組みます。

vii) 一般廃棄物

- ・1.0トンの目標を達成しました。次年度も目標達成できるように取り組みます。

viii) 肥料販売

- ・全量販売しました。次年度も全量販売に努めます。

ix) 農業サービス業

- ・新規農地は約50a（田粃町、打越町）、法・畔管理は全圃場の約79haを実施しました。

x) 太陽光発電による発電量

- ・目標の136,400kWhを超える158,280kWhの発電をしました。
業者の年2回の定期清掃（24年度は3月7日、8月20日に実施）をしました。また、定期的に発電メーターを確認し不具合が有った際にはメーカーへ速やかに報告します。

6. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

区分	法律・政令・省令・条例等の名称	主な要求事項・内容	遵守状況
大気 関連	自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状の物質の特定地域における総量の削減等の特別措置法	自動車排出窒素酸化物排出基準の遵守 自動車排出粒子状物質排出基準の遵守	適合
再生 資源化 関連	特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）	特定家庭用機器廃棄物の適正な処理	適合
	使用済自動車の再資源化等に関する法律（自動車リサイクル法）	使用済自動車の引渡義務	
	資源の有効な利用の促進に関する法律（リサイクル法）	パソコンの廃棄はメーカー指定方法廃棄	
廃棄物 関連	産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律 豊田市産業廃棄物の適正な処理の促進等に関する条例	各種届出 マニフェストの適正な管理・運用	適合
浄化槽 関連	浄化槽法	浄化槽の設置届等・法定検査 保守点検・清掃	適合
環境 関連	悪臭防止法	「悪臭関係工場等」の届出	適合
	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（フロン排出抑制法）	チェックシートを作成し自主点検	

各関連法令等の遵守状況を確認・評価したところ、適合していました。

また、関係当局からの違反、環境に関する苦情、訴訟等の指摘はありませんでした。

なお、過去3年間とも環境に関する違反、苦情、訴訟等の指摘はありませんでした。

7. 代表者による全体の見直し

2024年も前年同様、電力使用量とガソリン使用量で目標を達成することができませんでした。

その2項目が大幅に増加した為、二酸化炭素排出量も達成できませんでした。

電力使用量の増加は9ページに記載した攪拌ロータリー式乾燥発酵施設と選別機の稼働率が大幅に増加した事が主な要因と考えられますが、効率の良い運転と節電に心掛け無駄な電力の削減に努めます。

ガソリン使用量は軽トラックが5台に増え、ほぼ毎日のようにフル稼働していた為、前年より増加しました。行き先への最短コースを選択し、より一層のエコドライブを実施し使用量の削減に努めます。

軽油使用量と水使用量においては、従業員のエコドライブの徹底や節水への意識改革により目標が達成できました。

環境経営目標を見直しましたが変更せず、2025年度も中期環境目標の数値で実施します。